

茨城県立こども病院 医師の公募について

小児科等医師を次により公募します。茨城県立こども病院は茨城県が開設し、指定管理者である茨城県済生会が運営を行っています。

1 公募する診療科及び人数（身分は茨城県職員、茨城県済生会へ派遣）

(1) 第一医療局、小児総合診療部

「小児救急・集中治療科」 2名

「総合診療科」 1名

「小児アレルギー科」 1名

「在宅医療支援医」 1名*

(2) 第一医療局、小児専門診療部

「小児血液腫瘍科」 2名

「小児精神神経発達科」 1名

(3) 第二医療局

「小児形成外科」 若干名

「小児整形外科」 若干名

2 応募資格：

日本小児科学会小児科専門医（小児形成外科・小児整形外科を除く。）であること。

各専門分野の学会に所属し、専門的な診療の経験を有すること。各専門医資格を持つことが望ましいが、必須とはしない。当院にて「小児血液・がん学会専門医」研修が可能。

小児血液腫瘍科については、専修医（後期研修医）の専門コースも募集中。

3 業務内容：

専門診療、専修医と研修医の教育および専門分野の研究

*在宅医療支援医とは、主に新生児病棟に入院になった先天性多発奇形、神経筋疾患、染色体異常、重度低酸素性虚血性脳症などの患者を新生児科から引き継ぎ、在宅医療への移行や長期フォローをしていただきます。在宅医療に興味のある医師や新生児科を経験した医師を歓迎します。

茨城県立こども病院「小児医療・がん研究センター」と付属の研究室が設置されており、次世代シークエンサーなどを用いた研究も可能。

4 採用時期：

6に示す選考のうえ、随時採用します。下記の書類を提出して下さい。

5 提出書類

(1) 履歴書（別添指定様式、写真貼付のこと）

(2) 業績目録（A4版）誌上発表については、概ね原著、総説、著書、その他に分けてまとめて下さい。誌上発表、学会発表のいずれも、それぞれ年次順に古いものから並べ、著者名は第1、第2、第3、本人、最終著者を含めて下さい。

(3) 主要業績（論文）の別刷りまたは、コピーを3～5件提出して下さい。

(4) 医師免許証、認定書等の写し

- 6 採用選考：
第一次選考（書類審査）
第二次選考（面接）※面接日時については後日連絡します。

- 7 問合せ先及び書類送付先：
〒311-4145 茨城県水戸市双葉台3-3-1
茨城県立こども病院 事務局総務課 藤澤
TEL 029-254-1151 FAX 029-254-2382
t-fujisawa@ibaraki-kodomo.com

履 歴 書

No. 1

| | | | | |
|---|--------------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 写 真 4 cm × 4 cm | (ふ り が な) 氏 名 | (印) | | |
| | 旧 氏 名 | (異動 年 月 日) | | |
| | 生 年 月 日 | 昭和 年 月 日 (才) | | |
| 本 籍 都・道・府・県 | | | | |
| (ふ り が な) 現 住 所 | 〒 (-) | 電 話 局 番 | | |
| (ふ り が な) 家 族 の 現 住 所 | 〒 (-) | 電 話 局 番 | | |
| (ふ り が な) 連 絡 先 | 〒 (-) | 電 話 局 番 | | |
| 学 歴 ・ 小 学 校 か ら 記 載 す る こ と | 学 校 名 学 部 学 科 名 (専 攻 科 目) | 修 学 期 間 | 年 数 | 修 学 区 分 |
| | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | 卒 卒見込 第 学年・修・退 |
| | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | 卒 卒見込 第 学年・修・退 |
| | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | 卒 卒見込 第 学年・修・退 |
| | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | 卒 卒見込 第 学年・修・退 |
| | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | 卒 卒見込 第 学年・修・退 |

*履歴書 No. 2 も記入願います。

